



今年の夏は暑く海水浴客も大勢おとずれ、海水浴場は賑わいを見せました。海水浴場開設期間 7月17日～8月21日



北海道道東へ3泊4日で行われた「元気アップ町民空の旅」
6月7日～10日

既に行われています。

基金とは

特定目的に積んだ貯金

町には建物や土地などの財産があります。(13ページ中段参照)基金も財産のひとつで、聞きなれないこの基金とは、特定した目的のために積みたてられた貯金のことです。町にはいろいろな基金がありますが、ここでいくつかの基金の目的と平成6年9月末現在の残高をお知らせします。

◎光町ゆめ基金

残高 8億円

目先のことに促われずに、夢をはぐくめるような、またこれからの町づくりに大きな弾みになるような魅力ある事業を展開するための積立金です。図書館建設に充てるため6年度に3億円取り崩しました。

◎光町しあわせ基金

残高 1億7370万円

笑顔で心のふれあう福祉の町づくりの推進と、高齢者の援護対策、健康対策、生きがい対策等の充実をするための積立金です。年間

約400万円の利息を使い福祉カー運営事業や敬老会事業を行っています。

◎光町教育振興基金

残高 9300万円

奨学資金の財源として、また児童や生徒、成人のスポーツ活動、文化活動、社会教育活動など町の教育振興を図るための積立金です。

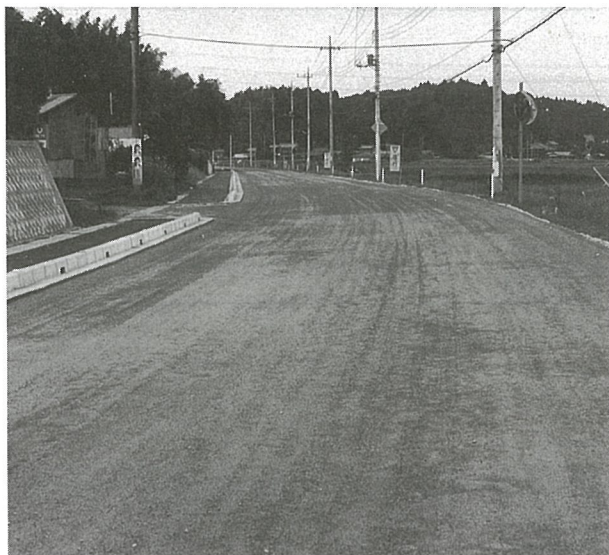
◎光町スポーツ文化基金

残高 1億5000万円

町内のスポーツ施設や文化施設の運営費等の財源を確保するための積立金です。

基金は積立金なので利息が生まれます。この利息もそれぞれ基金の目的にそって使われています。ですから町の貴重な財産でもあると同時に収入源でもあるのです。

その他にも町債の償還にあてるため積立金である減債基金等、全部で14種類の基金があり、9月末現在で27億7535万円積立てられています。



道路整備は大半がすでに発注され、現在も工事が進められています。写真は南条地区小田部地先



住民検診は9月末まで7種の検診が行われ、のべ10,754人の方が受診されました。